

岐阜県の

プラスチック

岐阜県プラスチック工業組合会報

第79号

大松理事長の新年あいさつ

地場産業活性化対策事業が本格化

プラスチック製品製造業は順調に伸びる

研修旅行は敦賀原発とめがね会館見学

名古屋でプラ展と新材料・新素材展



全国業界ニュース

税務だより

デザインのすすめ

組合員の工場訪問

事務局だより

敦賀原発などを見学した親睦研修旅行

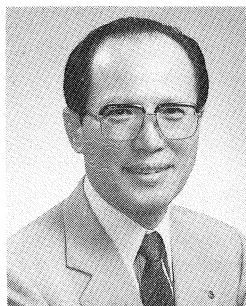


平和時こそ

新エネルギーの技術開発を

岐阜県プラスチック工業組合

理事長 大松 幸栄



昭和63年の新しい年を迎え、おめでとうございます。組合員各位におかれては、お健やかに新年を迎えられたこととご推察し、お慶びを申し上げます。

この年頭にあって、まず、想うことは「治に居て乱を忘れず」という、ことわざであります。太平の時代にあっても、世の中が乱れた時のことを考えて力を蓄え、万一の場合の用意を忘れないということです。昨今は、石油資源が有り余る“充足の時代”に入っていますが、昭和48年に経験した石油ショックを思い起こせば、決して石油資源について無関心を装えるものではありません。

地球は限られた物体であることは言うまでもありませんが、人々はこの限られた地域にしか住むことはできないのです。地球の資源は有限であり、無尽蔵と言う言葉は無いのです。もし、石油資源が消滅したとしたら、どんな世界が到来するのでしょうか。少なくとも石炭を燃やして汽車が走り始めた明治時代の社会を思い起こせばよい。当時は暖房も薪か石炭で、電気もガスも石油も、ましてや電話もテレビもない生活でした。もし、石油が枯渇し、明治時代へ逆戻りするとすれば、全世界がパニックに陥ることだろう。とすれば、この限られた地球にある資源を、大切に使わねばならないことは明白なことでしょう。

現在、原油は一バーレル当たり15～6ドルと、石油危機の時の半分という価格で、いま中東でイ・イ戦争が起きていても、不安の無い石油の供給体制にあります。プラスチック加工業界は石油を原料としていますが、いったいこの石油供給体制が、今後、何年ぐらい続くのでしょうか、不安を抱かざるをえません。

石油資源を節約し、石油のある間に代替えエネルギーの開発を急がねばなりません。太陽エネルギーの利用や応用の技術が、開発される日が待ち遠しいのです。それにバイオテクノロジーの研究、新素材やハイテク技術によるの開発研究によって、有限の石油資源に代わる新しいエネルギーを誕生させ、また、無限の太陽エネルギー利用技術を一日も早く確立して、豊かで不安のない社会の到来を願うものです。

幸い今日のプラスチック加工業界は、軽薄短小時代の主役として急成長を遂げていますが、どうか組合員各位のたゆまざる努力によって業界が発展し、ひいては企業が繁栄することを祈念して、新年のご挨拶といたします。

創立記念しカタログ作成

地場産業活性化対策事業が本格化

事業所台帳のデータベース化も

岐阜県プラスチック工業組合は、県地場産業活性化対策事業の指定を受け、活性化事業と取り組んでいるが、このほど第二年度事業計画分の仕上げに入った。その内容は「組合員事業所台帳のデータベース化」と「PRカタログの作成」で、8月末までに完成させる。とくにPRカタログは、工業組合創立20周年を迎えるためにも意義ある会員名簿とし、いよいよ本年7月8日から開幕するぎふ中部未来博会場をはじめ機会あるごとに配布し、組合員企業の販路開拓と業界のイメージアップを図っていく。

県から二分の一の補助金受ける

工業組合が61年度から3カ年事業として取り組む地場産業活性化対策は「情報化対策」「人材養成」「需要開拓」の三テーマを選んで実施している。円高不況を跳ね返し、一層の業界発展を目指すもので、総額1,101万4,700円(このうち県費として二分の一補助)を計上して進めている。

初年度事業は、すでに昨年11月、東京で開かれた日本プラスチック・ゴム見本市の見学研修会を行い、組合員の技術向上と設備機器の近代化に役立てた。参加出来なかった組合員には、重要ポイントをダイジェストした報告書を作成して提供、業界ぐるみのレベルアップに役立てた。

情報収集と提供の即時化図る

初年度から第二年度の本年にかけては①組合員事業所台帳となるデータベースシステムづくり②会員名簿をかねたPRカタログの作成③コンピュータ及びファクシミリ導入による情報収

集と提供の即時化を手がけている。

これは組合員企業の事業所台帳をコンピュータに入力、データベース化し、分類(1,250品種)し検索できるようにする。これによって製品の引き合いや組合員企業の紹介の時には瞬時にデータを取り出し、販路開拓に役立てる。また、組合と組合員相互に情報を交換しあい、企業同志の交流や業務提携に備える。

コンピュータとファクスを活用

工業組合事務局にはこうした事業を実施するためすでにコンピュータ(ファコム9450Σ)とファクシミリ(キャノファクス730)を設置し、利用開始している。現在、コンピュータには組合員事業所の企業名、代表者名、郵便・ファクス番号、創業年月、資本金などの基本登録を行ったところである。さらに組合員から順次提出される工場・営業所、従業員数、技能検定合格者、品質表示番号、主要設備機器、主要生産品のデータを入力していく。

こうした事業所データは続いて作成する「PRカタログ」の詳細な企業紹介ページとなる。

付加価値生産性は第3位の高水準

昭和61年のプラスチック製品製造業は順調に伸びる

岐阜県下における昭和61年のプラスチック製品製造業は、原料樹脂価格の低下から総出荷額はダウンしたが、付加価値額はさらに上昇して付加価値生産性は県内主産業の第3位という高い生産性を記録した。工業組合はこの充実著しい業界規模を背景に、本年は創立満20周年に当たるため“創立記念の年”として種々の企画を練り上げる。

1～9人の事業所が増加

岐阜県統計課がこのほどまとめた工業統計調査によると、プラスチック製品製造業は①事業所数860事業所②従業者数10,618人③出荷額は2,365億4,600万円④付加価値額は948億2,000万円⑤従業者一人当たりの付加価値生産性893万円であった。

事業所数は60年に比べてみると、104企業、13.8%も増加した。これは従業者1～9人の小規模零細事業所が大幅に増えたことが原因である。

従業者数も事業所の増加につれて前年比5.9%、591人増加した。県内工業関係事業所の総従業者数に占める構成比率は3.8%、また、総事業所数に占める割合は3.1%であった。

総出荷額は2,365億円で第9位

製造品の総出荷額2,365億4,600万円を県内産業の中分類別に見ると、第9位、その構成比率は5.4とかなり大きくなる。また、従業者一人当たりの付加価値生産性は化学、石油について業界第3位、893万円、総付加価値額は948億2,029万円と大きく伸びた。

これに対して総出荷額が伸び悩んだのは、原油価格の低落、円高メリットなどにより原料樹

岐阜県プラスチック業界の規模

(昭和61年)

事業所数	860社
	(会社305、個人552)
従業者数	10,618人
	(男6,603人、女3,608人、事業主と家族947人)
製造品出荷額	2,365億4,600万円
	(県内総工業出荷額の5.4%)
付加価値額	948億2,000万円
一人当たりの付加価値生産性	893万円
	(業種別では化学、石油に次ぎ第3位)

脂の使用額が、60年の1,429億6,972万円から61年は1,313億1,070万円へとダウンしたことが原因で、生産額そのものは大きく伸び、成形加工業界は成長していることに変わりない。

円高不況の中、工業部品伸びる

これは工業部品、とくに家電、OA機器、輸送用機器業界からの需要が着実に伸びたからといえよう。県内主要産業が円高不況で低迷していることを考えると、プラスチック業界は順調に市場規模を拡大し、岐阜県下七大産業としての確固たる生産基盤を築き、順調な発展を続けているといえる。

「21世紀までに産業革命」

大松理事長が職場づくりで講演

中小企業の「活力ある職場づくり推進期間」が10月から11月にかけて展開された。岐阜県と中小企業集団連合会では、推進期間を記念して11月30日、サンピア岐阜でセミナーを開いたがその席上、大松理事長が講演した。

「環境の変化と働きがい」が講演のテーマで大松理事長は中国訪問で感じた中国の社会情勢と日本の姿を比較して話をしたあと「これから13年で21世紀に入るが、それまでに大きな産業革命が起きるだろう。企業はその場に直面し、



講演する大松理事長

あわてふためかないように今日の段階から過去に築いた遺産の中から適合するものを見出し、産業革命の目標を設定し、努力をしなければならない。しかし、その場合つねに“人間が主役”であることを忘れてはならない」と強調した。

未来博の

マイテレホンカードはいかが

「ぎふ中部未来博」はいよいよ今年の7月8日の開幕へと迫り、会場の建設など開催の準備は順調に進んでいる。

未来博協会では、NTTの協力を得て、「未来博88マイテレホンカード」を製作して販売している。

絵柄は2種類で、それぞれ未来博88のシンボルマークやマスコットマークをあしらい、それに協賛者のネーム等が刷り込まれるようになっている。

会社、お店、団体などのノベルティ、販売促進、記念品などに最適で、100枚単位でご利用を。

お申し込みのお問い合わせは、岐阜市司町未来博協会「テレホンカード係」

(電話 0582-66-5666)まで。

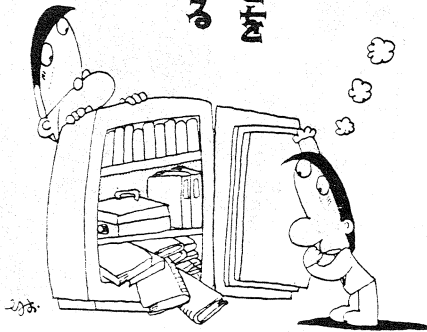
○申込枚数はAまたはBタイプ 100枚単位

○カードの種類は50度数・フリーカード

○料金は100枚につき 80,000円

○会社名などは黒刷り。

第3戒 個人の財産と 企業の資産とを 明確に分離する



《後継者養成・第3戒》中小企業の特徴は個人の財産と企業の資産とが極めて深い関係にあり、また、混同化が多い。後継者へのバトンタッチに当たっては、明確な分離を行い、とくに自社株については十分な評価を行って譲渡すること。

敦賀原発とめがね会館を見学

工業組合 親睦研修旅行は福井県へ

工業組合は11月15日から2日間にわたり、恒例の親睦研修旅行を行った。

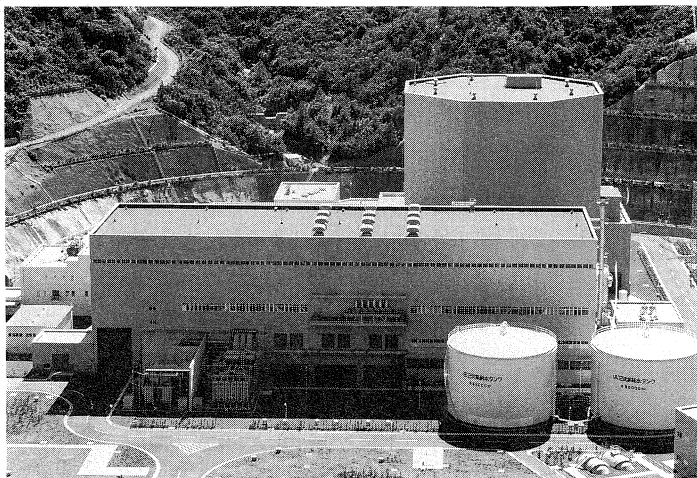
研修先は北陸路の福井県で、初日は芝政のパターゴルフ場で身体をほぐしたり博物館を見学して、鋭気を養った。

また、その夜は山中温泉郷で懇親を深めた。

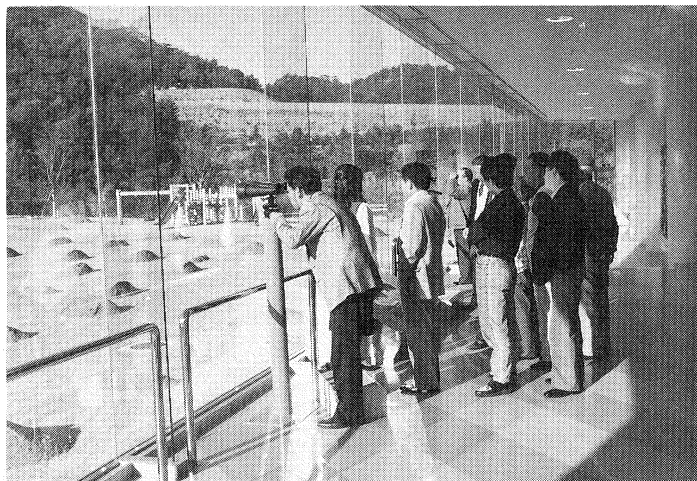
二日目は、鯖江市にある「めがね会館」と敦賀市にある「日本原電・敦賀発電所」を見学した。めがね会館は、鯖江市の眼鏡業者百社の新製品が展示され、検眼、めがねの科学、博物、シアターなど目に関する施設があり、一つの地場産業のあり方を研修した。

最新型の原発

敦賀発電所は、半年前に第二号の原子力発電を開始し話題になったところ。この原発は加圧水型軽水炉・出力116万KWの国産最新型の原子力発電所という。営業運転を開始したため、所内には入れなかったが、美しい湾内につくられた原子力館では、原子力発電の仕組みなどについて研修を受けた。この原子力館は、原子力発電所が一望にできる研修所で、展示室には原子力開発と発電の歴史、現状と将



最新型の原子力発電所、敦賀発電所の2号機全景



原子力館を訪問し、原発の仕組みの説明を聞く組合員

来などが詳しく紹介されている。

なお、芝政のパターゴルフ場で行ったゴルフコンペの成績は①柏尾克時さん（高安）②北岡寛さん（大永工業）③辻勝さん（三勝プラスチック）という成績で、ブービー賞は林徳彦さん（厚見プラスチック）でした。

新素材から成形機器まで一堂に

名古屋でプラ展と新材料・新素材展開催

「'87名古屋プラスチック工業展」と「'87新材料・新素材展」がさる11月、名古屋市中小企業会館吹上げホールで開かれた。このうちプラスチック工業展は中部プラスチック連合会と日刊工業新聞社の主催で、中部日本プラスチック成形工業協会の創立30周年記念を祝った特別展でもあり、会期4日間、ユーザーで賑わった。

中部地方のプラスチック産業は愛知、岐阜を中心に急成長を遂げているが、素材から製品までのプロセスが総

合的に、しかも一堂に展示されるのはその現われでもある。プラスチック工業展は63社5団体が、新材料・新素材展は32社が出品参加。

全般に生産システムの合理化、品質管理のレ



吹上げホールで開かれたプラ展



中部日本プラ協の記念コーナー

ベルアップと合わせて素材特性を生かした新用途の開発が進んで、ハード、ソフトの両面から技術が詰められ、来場者の関心を呼んだ。

TOSHIBA 東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
化工機課 TEL <052> 561-8341

初のニューセラ・フェア

プラスチックとの関連に注目

多治見市の美濃焼センターで、岐阜県下初めての「ニューセラミックフェア岐阜'87」が岐陶工連主催で開かれ、関係業界の関心を呼んだ。

展示品は美濃焼陶磁器業界で組織するニューセラミックス部会の28社が開発したサーモスタッドの基盤、バーナー、導電セラミック、遠赤外線放射体などの工業部品から包丁、はさみ、ドアのノブ、日用品など合計一千点にものぼっ



美濃焼センターで開かれたニューセラ展

た。展示されたニューセラミックの製品群は、予想以上に分野を広げており、とくに成型や成形方法についてはプラスチックの分野と重なる部分が多く、関心を持たなければならぬことを強く感じた。

同会場には名工大、岐阜大学、県陶磁器試験場などの試作品や研究開発状況が紹介され、フェアのレベルをアップした。

税の質問は タックスアンサーで

名古屋国税局では、11月からタックスアンサー（税務相談自動応答システム）を開設した。このタックスアンサーは、電話による税金の質問にコンピュータが答えるシステム。

電話番号は

プッシュ式電話が 052-961-7799

ダイヤル式は 052-961-2299で、

相談は聞きたい項目のコード番号を指定すればよい。相談項目のコード番号は個人向けの所得関係、譲渡所得、相続税など約300項目が用意されている。コード表は工組事務局か税務署でもらってください。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (千100)

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

ホネ的生活

いま、若い人達を新人類という。言われている若い人達は自分を新人類と思う人、思わない人で半々に分れる。

新人類は昭和35年あるいは38年生まれ以降であると諸説あるが、若い人達はもっと下の世代が新人類であるとする意見が強い。

こうなると、年輩者からすれば若い人達はすべて新人類であるといえ、こうした観点からすれば、今も昔も変わらず常に新しい若者が社会に出てくるだけになる。

一見豊かにみえる今、本当に豊かであるかどうか疑問視され、一見貧しかった時代がそれを経験したことの無い若者に「レトロ感覚」としてなつかしまれ、見直されているが、こうした現象は若者にかぎらず旧人類にだった今もあるはずである。

「衣・食・住」についても同じで、生活の3本柱は基本として変わっていない。

では何が変わったかということになるが、大きく変わったことの一つとして、生活の豊かさが物的な所有によってのみ語られ、評価されてきたものが、生活を構成するすべての要素全体を評

価し、その豊かさを問題にする事があげられる。

これは、これまでの生活経験と実績が情報という形で私達に入り込み、評価されることによって得た結果であるが、これまでのように短かなかぎられた人達の生活や考え方のみを参考に自分の考え方や生き方をつくりあげるのではなく、いろんな生活パターンや生き方を知ったうえで実行できるというものである。

仕事をいきがいにした人の生活、手のとどかないような大きな夢を実現しようとしている人の生活、一人ぐらしをしている人、そしてそれら生活による心理的負担とストレス、成功度合などが情報として入手でき、基本的な意味において個人の満足度をまず考え、巾広い生活パターンの中から選択しようとするのも当然である。

そして、一人一人が物欲、金銭欲、性欲、食欲、権力欲からレジャー、家族にいたるまで、生活の構成要素すべてを再評価し、満足させようとしているのであり、こうした考えにおいてはますますすべての生活者が新人類といえる。

そのため、デザイン開発におけるデザイン選定などの評価のためにも、いま誰が最もすてきな生活を送り、すてきな生活とはどのようなものかを見い出しておかねばならない。

(岐阜県工業技術センター 技術振興部)

出光

の石油化学製品

◎取扱品目

ポリスチレン

低密度ポリエチレン

高密度ポリエチレン

ポリプロピレン

カルブ®

ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号(日土地名古屋ビル5F) 〒460 ☎052-231-8611

フル操業で過去最高の月産を記録

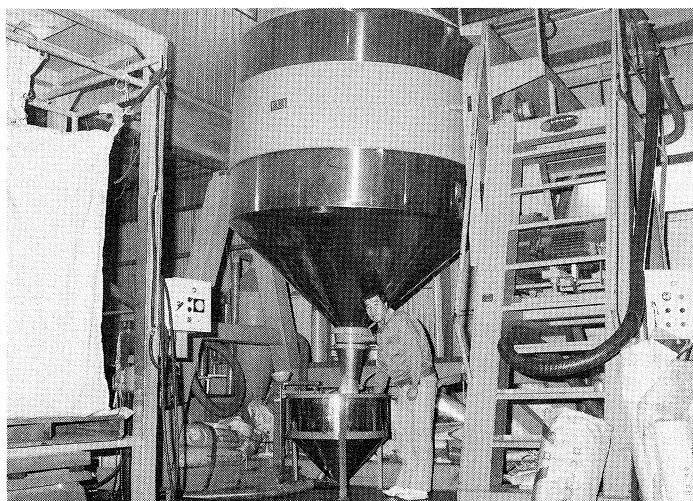
(株) 東洋化学

新年の工場訪問は、組合青年部メンバーの佐藤茂樹さんが経営する樹脂の再生メーカー東洋化学（関市下有知3242）を訪ねた。工場は下有知といっても、国道156号線に沿って北上し、もう美濃市に近い。工場は再生メーカーだけに周辺はフィルムなどスクラップが山積みされ、一見して判る。

謄写版原紙から再生樹脂へ転業

創業は昭和46年、あの石油ショックの直前。佐藤さんの父親・敏雄社長が、謄写版原紙の生産をあきらめ、美濃市神矢洞からこの関市へ出て、再生業を開始した。当初は押出機を一台入れ、園芸用移植鉢の加工メーカーへ納めた。

これが当たり、おりからの石油パニック、樹脂原料が急騰したため、再生樹脂といえども貴重な成形材料として活用され、再生工場はそれにつれて規模を拡大した。



県下で最大の4トンミキサーを見守る佐藤さん

佐藤さんは地元の高校を出ると、すぐこの再生工場へ勤務、いらい今日までの10年間、樹脂スクラップの買い付けから再生作業にいたるまで、あらゆる仕事をさせられたという。

円高の余波を受けて薄利多売へ

現在、佐藤さんは専務に昇格し、静養中の社長に代わり会社を切り回している。経営者としての感想を聞くと「まだ若いからアドバイスを受けながらの経営です」とけんそんする。

また、経営のネックはと聞くと意外にも「円高の影響がここまで押し寄せた」という。樹脂スクラップの価格が上がり、逆に再生樹脂の販売価格が急落したからである。それに年々、再生樹脂の販売先は増えるが、スクラップの仕入れが伸びないからで「これを切り抜けるため、薄利多売の毎日」と話す。

伝票から決算までオフコン処理

再生工場は1,300平方m、原料置き場が2,000

平方m。工場には押出機3台がフル操業、ポリエチレンとポリプロピレンを再生する。創業時の再生ペレットの生産は月産25tだったが、さる10月には過去最高の300tを記録したばかり。

佐藤さんの経営手腕も軌道に乗ってきたわけで、さらに自慢できることは「IBMのオフコンを入れ、伝票から財務処理、決算までをコンピュータ化した」と自信は満々。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□あけましておめでとうございます□

円高にあげ、株式の暴落で暮れた1987年から1988年を迎えました。この新年、どのような経済環境が待ち構えているのでしょうか。

幸いわが国のプラスチック産業は、素材革命の旗手として急成長を遂げ、基幹産業へと成長しております。しかも、“軽薄短小時代”の主要素材として高機能樹脂が相次ぎ登場したこともあって、成形加工業界の躍進は大きく約束されているといえます。

どうか、迎えた新年、プラスチック業界が、さらには組合員企業が躍進、成長する年でありますように、事務局はお手伝いさせていただきます。

□創立記念・準備の年、協力下さい□

昨年いらい『工業組合創立20周年記念・準備の年』とし、記念式典へ向けて準備を開始してきましたが、その式典の日は本年の5月26日へと迫りました。理事会では実行委員長に武藤昭三副理事長を選び、輝かしい記念の式典が挙行できるように、具体的な行事を企画立案しているところです。組合員のみなさんのご協力をお

願います。また、記念行事についてのアイデアがありましたらお聞かせください。

□企業集団のボウリング大会で優勝□

労務改善事業を実施した組合・団体ばかりで中小企業集団連合会を組織し活動していますがその主催でさる11月にボウリング大会が開かれました。当工業組合から代表として4チーム、12人に出場してもらいました。その結果、個人の部で若山正弘さん(ムトー精工)が見事に優勝、また、ムトー精工Aチームが準優勝という高成績をあげました。

□工業組合青年部へ加入して下さい□

組合青年部は研修や相互の親睦を深める活動を行っています。会員の増強にご協力下さい。

岐阜県のプラスチック 1988 79号

昭和63年1月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号

(岐阜産業会館4階)

電話 (0582) 72-7173

FAX (0582) 76-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタクリルシート

スミペックス®

メタクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE®

合成ゴムSBR

住友SBR®

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

あけまして おめでとうございます

皆様にとって幸多き年でありますように心からお祈りいたします。

昭和63年 元旦

岐阜県プラスチック工業組合
役員一同

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松幸栄

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F)
TEL <0582> 65-2233(代)

株式会社

東海ポリエチ工業所

取締役社長 大野繁俊

本社工場 羽島郡岐南町野中宇州崎
TEL <0582> 46-1313(代)

品質と技術の工業部品専門メーカー

ムトー精工株式会社

代表取締役 武藤昭三

本社工場 各務原市鵜沼川崎町1-60-1
TEL <0583>71-1100(代)

コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役会長 児玉庄一

岐阜県安八郡神戸町末守377の1
TEL <058427>4141番(代表)

合資会社

田中化学工業所

代表取締役 田中弘一

本社工場 関市小屋名520
TEL <05752> 8-2077

ひまわり印家庭用雑貨

東和化成株式会社

代表取締役 納土栄一郎

本社・工場 岐阜市前一色3丁目5番16号
TEL <0582> 45-5528(代)〒500
東京営業所 東京都中央区湊3-16-8
磯部ビル2F
TEL <03>551-6300〒104

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

代表取締役 福西紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1
TEL<0583>82-4111(大代)

大垣プラスチック 工業株式会社

取締役社長 日比正隆

本社工場 大垣市大島町2丁目394番地
TEL<0584>81-1347(代)
名古屋営業所 名古屋市東区代官町24
TEL<052>932-3945(代)

合成樹脂原料製造販売
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田博司

本社 岐阜県美濃市極楽寺改田1451-1
TEL <05753>3-1888

名古屋三光合成樹脂工業株式会社

岐阜工場

取締役工場長 山本幸雄

名古屋市南区鳥栖町2丁目93番地
TEL<052>822-1325番(代)
岐阜工場 岐阜県安八郡安八町森部2454の1
TEL<058464>代表 3388番

日本工芸株式会社

代表取締役 加藤法康

関市寿町2丁目1の26
TEL <05752>2-0328

有限会社

加藤プラスチック製作所

代表取締役 加藤雄一

岐阜市鏡島1785-1
TEL<0582>51-5357

関化成工業有限会社

代表取締役 林光夫

本社 関市東町4の9の1
TEL<05752>2-1545(代)

工場 関市ひかり町
TEL<05752>2-4904

岐阜技研ポリマー 株式会社

代表取締役 篠田 哲

岐阜市岩地3-7-15
TEL<0582>46-2541



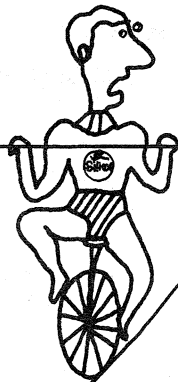
ニーズに**適確に**
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたって、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

信越ポリマー

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら
ではの**離れ技**。

**信越シリコーン
離型剤**

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業効率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を侵しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



信越シリコーン

信越化学 / 名古屋支店
名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052)581-6511(代)

時代への先射

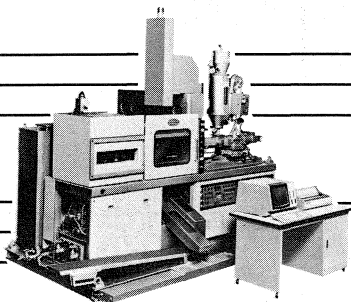
プラスチック射出成形専門技術で確かな明日に貢献します。

コンタクトレンズから人工心臓まで
医療に役立つプラスチック

高度情報化社会の推進者、
エレクトロニクス & プラスチック

プラスチックが貢献する
ニューメディアの実用化

未来の交通を変える
軽くて強いプラスチック



高精度で小型、軽量、そして低コスト…すでに当り前となったエレクトロニクス製品。これらを可能とした背景にプラスチックは欠かせません。しかも、ニューメディア、バイオテクノロジーなど、今後社会を主導する分野では、ますます精度の高いプラスチック製品が求められてきます。射出成形機の専門メーカーとして実績を誇る日精樹脂は、信頼性の高い射出成形機、マイコンをいち早く導入した制御システム、総合的なシステム成形など、先進の技術で常にプラスチック業界の要望を叶えています。より深い専門技術とより広い応用技術で、今後もプラスチックの新しい利用価値を提供してまいります。

今日の課題を解決し明日の可能性を拓く

テクニカルセンター

充実したデータ処理システムや計測機器を完備したテクニカルセンター
成形品の試験やソフトウェア開発を行うとともに、顧客の立会試験にも利用されています。

NISSEI 精密射出成形機・世界のトップメーカー
日精樹脂工業株式会社

岐阜出張所 〒500 岐阜県岐阜市西部寺度敷3-40西ビルF ☎(0582)72-5952
本社・工場 〒389-06 長野県坂城町 ☎(0268)82-3000(大代表)
営業所 東京/大阪/名古屋/長野
出張所 全国34ヶ所 海外サービスステーション25ヶ所(21ヶ国)

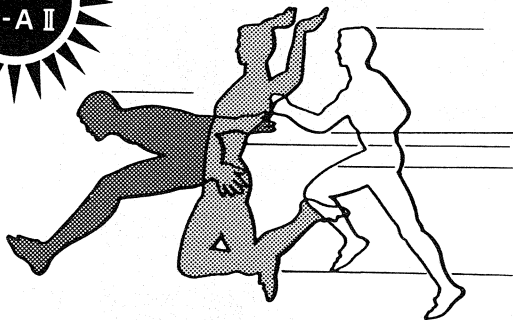


新型機
M-A II

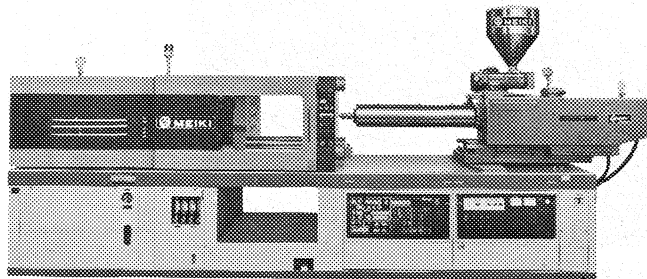
ホップ ステップ

ジャンプ

機能倍増・デザイン一新



- サイクル精密アップ
- F A 化へステップ
- 品質向上・省エネ化
- 人間第一の操作と安全性



M-150A II L-DM

株式会社 名機製作所

〒474 愛知県大府市北崎町大根2
☎<0562> 48-2111(代)
東京支店 ☎<03> 221-7731(代)
中部支店 ☎<0562>47-2391(代)
大阪支店 ☎<06> 386-2151(代)
関東営業所 ☎<0284>91-0816(代)
北陸営業所 ☎<0766>24-1012(代)
静岡営業所 ☎<0542>57-0312(代)
広島営業所 ☎<082>283-7941(代)
九州営業所 ☎<092>863-7197(代)

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

発見と発明

ゆたかな生活環境をクリエイト

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った
発見と発明を...



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社 千103 東京都中央区日本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 仙台営業所 ☎(0222)166-1525



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂／射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS

三菱レイヨン

東京(272)4321／大阪(202)2241／名古屋(561)6711



リスのプラスチック



今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

RLSU
Noble
ノーブル

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮